

クラス力を高める協同学習の方法と効果

宇治田さおり ・ 佐々木美奈子 (筑紫看護高等専修学校)

キーワード：看護教育、協同学習、クラス力

1. 看護教育の現状 近年、医療の高度化、複雑化に即して、看護実践能力を高めるために看護基礎教育の充実が求められている。看護実践能力とは、看護実践における専門的責任を果たすために必要な個人適性、専門的姿勢・行動、そして専門知識と技術に基づいた、一連の属性を効果的に発揮できるケア能力である(高瀬, 2011)。いわゆる、昔からいわれている看護の3要素である知識・技術・態度のことである。この3要素の下位概念は、時代や組織によって多少の変化がある。現在、この態度の下位概念には、批判的思考力、問題解決能力、コミュニケーションや相互理解を通して、看護の対象者・同僚看護師および他の医療専門職者との人間関係を形成する能力などが含まれる(高瀬 2011)。そして、この能力をどのように高めるかが看護教育の課題でもある。

2. 本校の取り組み 当校は、専門学校の特性でもあるクラス制を採用している。この特性を活かし、クラス力を高めることで、態度の下位概念の能力を身につけさせたいと考えている。クラス力とは、異質で多様な特性をもつ学生の力をつなぎ、すり合わせ、共に学ぶ力に変えていき、1つにまとまったクラスとしての学ぶ力のことである(佐々木, 2013)。このクラス力は、個々の存在が非常に重要である。40人学級であれば、1/40では意味がない。一人ひとりが主体性、責任感をもった1の存在であり、40人集まれば40の力になることが大切である。このクラス力を高める大きなきっかけとなったのは、4年前より導入した協同学習である。

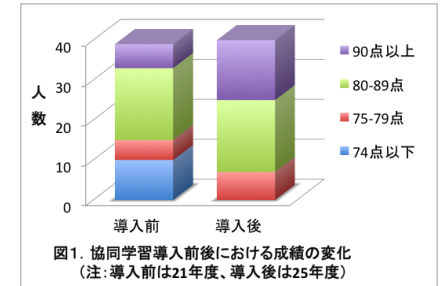
表1. 協同学習技法の使用例と期待する変化成長

単元名	協同学習の技法	期待する学生の変化成長
ベッドメイキング	ジグソー学習法	肯定的相互依存 + 個人の二つの責任
バイタルサインの測定	ジグソー学習法	肯定的相互依存 + 個人の二つの責任
感染の予防	ストラクチャード=プロブレム=ソルビング	日常との関連づけ(回避義務)
事故防止	看図	予測の重要性(予見義務)
清潔の援助	LTD学習法+ジグソー+グループプロジェクト	清潔の意義理解 + 応用力 + 個人の責任 + 自立性
看護過程	LTD学習	日常+看護との関連づけ
入学オリエンテーション	ジグソー+看図	個人の二つの責任
実習オリエンテーション	LTD学習	実習の目的理解

現在、協同学習によるグループ学習を入学時オリエンテーションから導入し、年間150時間程度行っている。具体的な取り組みを表1に示す。

3. 取り組みの成果 協同学習による効果として、上記で述べた批判的思考力、問題解決能力、人間関係を形成する能力が高まることは多くの研究報告がある。そして当校でも、多方面で良い効果を得ている。

(1) 認知面の成果 図1に示すように、協同学習を基盤とした授業づくりにより、学科全体として成績は上昇し、特に成績下位の学生成績の底上げができた。また、試験のまとめや対策問題を学生が作成し、クラス全員に提供したり、成績不良者の学習のサポートをしたりなど、仲間のために行う活動が自然と行えるようになった。その結果、全国准看護師試験模擬試験(2014年度)で、学校偏差値67、全国2位(約250校中)となった。



臨地実習では、科学的思考をもって対象にかかわることができ、実習先の指導者から「何をやるにも、なぜそれを計画したのか根拠をもって述べられるようになりましたね」と学生が変化してきたとの評価を得ている。さらに、看護技術については、学校で学んだ原理原則を対象に応じて最も安全で安楽な方法を自分で考え応用することができるようになった。また、それを実習メンバーで共有することも多くなった。

(2) 態度面の成果 特に人間関係においても著しい変化が認められた。たとえば、クラスに居場所がなく休み時間を教室外で過ごすという学生が少なくなった。臨地実習は、グループで行動する。何かが起こったとき、起こりそうなき、教師である私に解決を求めるのではなく、「グループで話し合いたいので、部屋をかしてもらっていいですか?」と自分たちで、話し合いを行い解決しようとする姿がよくみられるようになった。

4. フォーラムの進め方 本校の学校全体による取り組みを報告したのち、表1に示した実践例の幾つかを実際に体験していただく。その上で、参加頂いた諸先生と専門職業人を育成する上で、育てたい学生像をどのように考え、そこに協同学習をどのように活用していたらよいか、意見交換や検討の場とした。

引用・参考文献

高瀬美由紀他 看護実践能力に関する概念分析 日本看護研究学会雑誌 Vol.34 No4 2011
 佐々木美奈子 協同学習で学生が変わる 看護教育 54(8) 656-661 2013
 安永悟 活動性を高める授業づくり 協同学習のすすめ 医学書院 2012
 安永悟 須藤文 LTD話し合い学習法 ナカニシヤ出版 2014